

おぢや **社協** だより

4月号

No.456

令和7年4月25日

まことちゃん



れいお姉ちゃん大好き!
これからもたくさん笑ってたくさん
食べて元気に大きくなってね!

さゆちゃん



さゆ、うまれてきてくれて
ありがとう!まんまるにここに
さゆが大好きだよ♡

**えみ
咲実ちゃん**



すくすく大きくなって、
周りを笑顔にしてくれるような
子に育つよう願っています。

**りさ
李咲ちゃん**



パパママ、じいじ・ばあば、
ねえねもみーんなりーたんに
夢中!元氣いっぱい育ててね!



こんにちは
赤ちゃん

なつちゃん



大好きなお兄ちゃんと仲良く、
元気に大きくなってね♡

**はるちか
晴周ちゃん**



色々な「人」「モノ」「こと」に
触れてすくすく育ててね!

たいちゃん



いつもニコニコたいちゃん♪
これからもスクスク大きく
な~れ(^o^)

あさちゃん



あさちゃん、ここに
生まれてきてく
れてありがとう。
沢山の幸せが
訪れますように。



5月のお知らせ【無料】

ご予約・お問合せ／小千谷市社会福祉協議会
電話 83-2340

会場／総合福祉センター サンラックおぢや

■心配ごと相談

1日(木)・8日(木)・13日(火)・15日(木)
20日(火)・22日(木)・27日(火)・29日(木)

会場／3階研修室
時間／午前9時30分～11時30分

■年金相談

◎65歳以降働くと年金どの位増える?雇用保険は?
◎精神障害の不支給がふえています、不支給の方、相談にのります。

7日(水) 要予約

会場／3階研修室
時間／午後1時30分～4時

■法律相談

14日(水)・28日(水) 要予約

会場／2階研修室
時間／午後1時30分～4時30分

■おもちゃ病院

壊れているおもちゃをお持ちください。
おもちゃドクターが診察・治療します。

11日(日)

会場／1階創作活動室
時間／午前9時～正午



■陽だまりサロン

介護をしている方向士でお茶を飲みながら、悩みの相談や情報交換をしています。都合のよい時間にご参加ください。

22日(木)

会場／2階相談室
時間／午前9時～午後3時



■もの忘れ心配相談室

簡単な「もの忘れのテスト」認知症や予防などに関する相談

15日(木) 要予約

会場／市役所
ご予約・お問合せ／
小千谷市地域包括支援センター
電話 83-0807 (小千谷市役所内)



子どもも、おとなも、おいしく、たのしく みんなの食堂

3月22日(土)に誰でも気軽に集える多世代交流の居場所「みんなの食堂」を開催しました。

当日は、お子さんから高齢の方まで100名を超える方からお越しいただき、世代を超えた交流が見られました。参加された方から「いつも美味しいごはんをありがとう！」など嬉しい声をいただいております。



令和6年度

福祉会・いきいきサロン 合同研修会を開催しました

3月14日(金)に開催した『福祉会合同研修会』および『いきいきサロン合同研修会』では、市内の福祉会会員やいきいきサロン役員の皆さんにお集まりいただきました。

福祉会合同研修会では新潟大学落語研究部の学生3名による落語を楽しんでいただき、いきいきサロン合同研修会では笑いヨガ長岡の田中厚子様を講師にお招きし笑いヨガを体験しました。

落語や笑いヨガといった『笑い』を通じ、日頃地域の中で福祉活動を行うみなさまへの感謝をお届けするとともに、福祉会活動、いきいきサロン活動がますます充実したものになることが期待される時間となりました。



令和7年度 社協事業計画・予算

地域における様々な生活課題に的確に対応するため、福祉会や町内会、民生委員児童委員、ボランティアの皆様、行政、関係団体等と連携しながら、第5次地域福祉活動計画(令和4～8年度)に基づき事業を行ってまいります。今年度も市民の皆さまとの協働により、市民のための社会福祉協議会として活動してまいりますので、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

①ふれあい・支えあう地域づくり

地域住民が主体となって地域課題の解決に向け組織的な福祉活動を行う福祉会の活動支援や、地域の様々な世代・属性の方が集うことのできる居場所づくりなどを通じ、地域住民がつながり、互いに支え合う活動を広げ、高齢者や障がい者、子育て中の親子なども地域全体で支援していく、心豊かにふれあい・支えあう地域づくりを進めます。

②お互いさまの支えあいを推進

高齢者や障がい者の日常生活ニーズを地域で支える住民参加型の「あちこたネットおぢや」の普及啓発および担い手の育成を通じ利用ニーズに応えるしくみづくり、また市内全域の生活課題に対しても第2層生活支援コーディネーターとの連携により生活支援体制の整備・拡充を図ることで、お互いさまの支えあいを推進します。

③未来へつなぐボランティアの育成

ボランティアに関する総合相談窓口として、ボランティアの相談や活動情報および活動の連絡調整を通じ市民のボランティア活動を応援します。また、「ふくしボランティアかれっじ」の開催によるボランティア人材の養成や「福祉ふれあいフェスティバル」を通じて地域住民へのボランティア活動の啓発と理解を図ることにより、未来へつなぐボランティアの育成に努めます。

④ふくしの心を育むために実施するもの

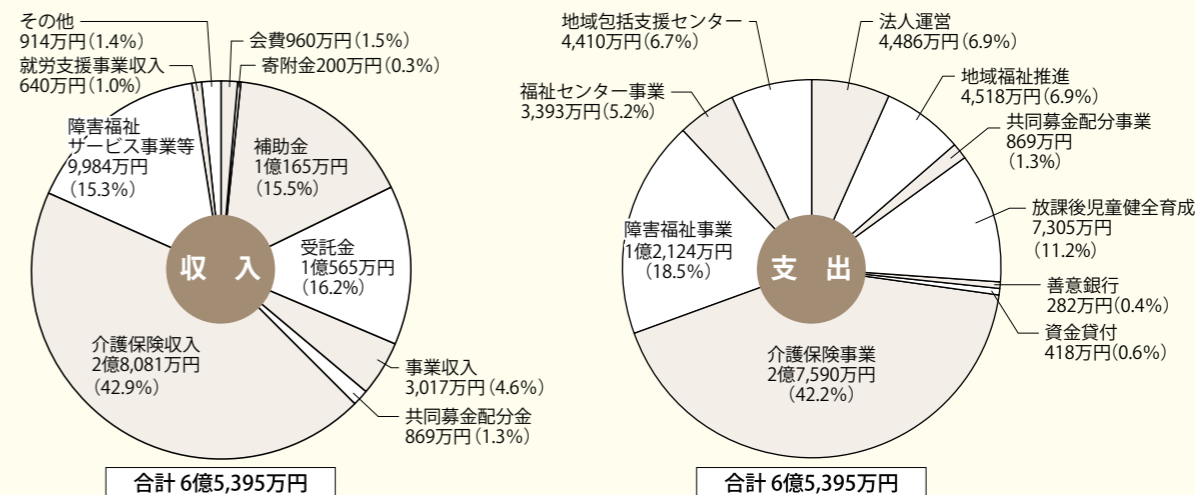
市内の全小・中・高等学校・総合支援学校を社会福祉普及校に指定し、児童や生徒の豊かな成長を促す福祉教育の推進、「社協だより」やホームページ、SNSの活用により福祉・ボランティア情報の発信を通じ幅広い年代層に福祉について知ってもらい、市民の皆さまの中に『ふくしの心』を育めるよう努めます。

⑤相談からふだんのくらしをしあわせにつなぐ

ふれあい福祉センター相談所の運営や資金貸付事業、地域で安心して日常生活を送ることができるための権利擁護事業など、困りごとを気軽に相談できる体制を構築し、暮らしの様々な困りごとに対して情報提供や相談支援を行うことでふだんのくらしをしあわせにつないでいくよう努めます。

⑥見守り・つながりあう関係づくりの推進

ひとり暮らしや支援を必要とする高齢者や障がい児・者、ひとり親世帯が増える中、孤立化を予防し、子どもから高齢者まで誰もが住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、見守り・つながりあえる関係づくりを進めます。



和泉小学校4・5年生のみなさまより

令和6年能登半島地震災害義援金をいただきました

令和7年3月19日に和泉小学校4・5年生のみなさまより、令和6年能登半島地震災害義援金として74,000円をお預かりしました。

生徒たちが育て収穫し、販売した「レインボーフラワー米」の売上金と、被災地のために活用したい、募金したいという生徒さんの思いにご賛同いただいた方々からの募金をご寄付いただいたものです。

みなさまの温かい思いのこもった義援金は、石川県共同募金会を通じ被災された方に届けられます。

和泉小学校4・5年生および募金にご協力いただきましたみなさま、大変ありがとうございました。



レインボーフラワー米の収穫



収穫したお米を販売します

Part 6 善意の募金が地域の力に

地域福祉活動助成金交付事業

赤い羽根共同募金の一部を配分し、市民が企画・参加する地域福祉活動が各地で実施されました。この事業は、高齢者や障がい児・者など、地域で支援を必要とする方々が安心して暮らせる地域づくりを目的としています。

地域で世代間の交流や障がい者への支援活動が行われましたので紹介します。

西中町内会は、1月12日に恒例行事の新春町内どんと焼きとあわせ、コロナ禍以降徐々に町民総出で楽しめるイベントとして「新年交流会」を開催しました。町内の高齢者から小中学生幼児まで多くの世代の方々が一堂に会しての交流会や富くじを楽しむことで、町民同士のつながりを深めていく機会となりました。



雪上での町民交流会を楽しみました

岩沢地域振興協議会では「地域づくりに向けた調査・研究事業」として、地域内の中学生以上の全住民を対象に令和6年8月にアンケートを行いました。集計したアンケート結果を住民にフィードバックすることで地域住民に今後の地域の在り方について考えてもらえるきっかけとなるとともに、今後の協議会の活動の指針となりました。



アンケート結果を集計した冊子を町民に配布しました

吉谷の未来を考える会では地域助け合い活動として、高齢者の買い物や地域活動参加時の移動を支援する「高齢者移動支援事業」を実施しました。高齢化や山間地という地理的要因からなる移動困難者や地域内の商店の減少による買い物困難者の移動を支援することで、地域活動参加や買い物の機会確保につながりました。



スーパーまでの移動をお手伝いしました

東小千谷夢あふれる街づくり活性化協議会は「東小千谷の生活交通環境改善活動」を実施。東小千谷11町内にてアンケート調査による住民ニーズ分析をもとに送迎サービスを試行、地域住民の通院や買い物支援に寄与しました。今後地域内の移動支援ニーズがさらに高まることが予測される中、移動手段の確保に結びついていきます。



送迎サービスを試行しました

船岡福祉会は「世代間交流事業」を通じ町民間の親睦・交流を深めました。夏開催の「いきいきサロンと中学生の世代間交流」では中学生の演奏発表やビンゴゲーム、昼食を一緒に楽しみました。また3月9日の「小中学生と町民との世代間交流」ではゲーム大会とあわせPTAによる「六送一迎会」を開催し、町民全員で小学校卒業と新1年生の入学を祝いました。



ゲーム大会で盛り上がりました

フードドライブのお礼とご報告

令和6年4月～令和7年3月 **872 kg**

フードドライブにご協力いただきありがとうございました。ご寄付いただいた食品はフードバンクおぢやに集められ、市内の生活困窮者、ひとり親世帯、子ども・地域食堂、障がい者福祉施設等への支援に活用されます。

